⑸　配置予定技術者の確認　落札者決定後、配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更は認められない。
⑹　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。
⑺　低入札価格調査制度調査対象工事においては、受注者は工事コスト調査に協力しなければならない。
　工事コスト調査に係る資料は、中国地方整備局のホームページにより公表する。
⑻　手続における交渉の有無　無。
⑼　契約書作成の要否　要。
⑽　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑿　必要に応じて申請書及び資料のヒアリングを行う。
⒀　入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）のヒアリングを実施する場合がある。なお、ヒアリングを実施する場合には必要に応じて追加資料の提出を求めることがある。
⒁　技術提案の採否　技術提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⒂　競争参加資格の確認の通知において、技術提案により競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案により競争参加を認められた者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とする。
⒃　評価内容の担保　受注者の責により、「耐震改修工事の品質・耐久性の向上に関する施工計画」の入札時の技術提案及び技術提案に係わる具体的な施工計画を遵守できなかった場合は履行できなかった提案項目を「否」とした上で、技術提案全体（具体的な施工計画を含む）の再評価を行い当初契約時に取得した加算点との差額分に相当する額（詳細は入札説明書による）を違約金として徴収するとともに、工事成績評定点の減点を行うものとする。工事成績評定点の減点は、遵守できなかった評価項目毎に「当初契約時の加算点」と「不履行となった提案項目を「否」とした上で、技術提案書の再評価を行い、決定した加算点」との差分を減点する。
　ただし、違約金は、当初契約額の10％を限度、工事成績評定点の減点は最大10点を限度とし、特に悪質な場合は、最大20点を限度に減点するものとする。また、低入札価格調査制度調査対象工事については、評価項目毎に「満点」に相当する点を減点する。
⒄　契約締結後のＶＥ提案　契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。ただし、総合評価における評価項目については契約締結後のＶＥ提案の対象外とする。
　詳細は施工条件明示等による。
⒅　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒆　低入札価格調査制度調査対象工事の場合には、不当廉売の疑いがあるものとして公正取引委員会に報告することがある。
⒇　本案件は、資料提出及び入札等を電子入札システムで行うものであり、対応についての詳細は入札説明書による。
(21)　詳細は入札説明書による。

6　Summary

(1)　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Kazuhiko Toda Director-General of Chugoku Regional Development Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
(2)　Classification of the services to be procured : 41
(3)　Subject matter of the contract : Earthquake-proof repair construction work of Hiroshima port joint government Building
(4)　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 26 November 2012
(5)　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system 10 : 30 A.M. 31 January 2013 (tenders brung with 10 : 30 A.M. 31 January 2013 or submitted by mail 10 : 30 A.M. 31 January 2013)
(6)　Contact point for tender documentation : Contract Division General Affairs Department, Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism 6―30, Kamihacchobori, Naka-ku, Hiroshima 〒730―8530 TEL 082―221―9231 Extension 2526

入札公示

入札公示（建設工事）

次のとおり指名競争入札に付します。
平成24年10月24日
支出負担行為担当官
四国地方整備局長　川﨑　正彦
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　37

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　平成24―26年度前山トンネル工事
⑶　工事場所
自　香川県東かがわ市湊
至　香川県東かがわ市川東
⑷　工事内容　工事延長Ｌ＝747m、トンネル延長Ｌ＝595m、ＮＡＴＭ工法、機械掘削、幅員Ｗ＝11.75m、内空断面積Ａ＝74.3㎡、掘削工Ｌ＝570.2m、Ｖ＝50,530㎥
⑸　工期　平成26年６月30日まで。
⑹　使用する主要な資機材
　コンクリート　約12,200㎥、鋼材　約660ｔ
⑺　工事の実施形態
１）本工事は、技術提案等の技術資料を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価し落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価型）の適用工事である。
２）本工事は、競争参加申請者に要求される配置予定技術者の能力（施工経験）及び企業の施工実績について記述した資格等の申請書（以下「申請書」という。）、競争参加申請者に要求される資格等の資料（以下「資料」という。）及び技術提案書①（「覆コンクリートの品質向上に関する技術提案」）を提出した者を評価し、加算点と評価点の合計が上位の者に限り、技術提案書②（「低土被り部における現場施工時の安全性確保に関する技術提案」）と入札書の提出を求め、開札後に技術提案書②の審査及び総合評価を実施し、落札者を決定する技術提案段階選抜方式二封筒事後審査型総合評価落札方式の試行工事である。
３）本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
４）本工事は、品質確保のための体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査・評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行工事である。
５）本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。総価契約単価合意方式の実施にあたっては、単価等を個別に合意する方式（単価個別合意方式）によることとする。
６）本工事は、工事関連データの提供を行う試行工事である。
⑻　本工事は、資料提出、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札に代えるものとする。
⑼　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。